平成３０年度の事業計画（案）について

資料　２

１　事業方針

（1）長岡空襲という歴史的事実をいつまでも風化させず、戦争の悲惨さ、平和の尊さを次代に伝えていくため、運営ボランティアとの連携を図りながら、戦災資料館を運営し、充実に努める。

（2）歴史的価値のある貴重な戦災資料の保存や新規展示物等の設置を充実させ、さらなる来館者の増を目指す。

　（3）青少年に対する平和学習施策のさらなる強化を目指す。

　（4）「空襲体験の語り継ぎ」を次世代に確実に行うため、戦後世代ボランティアの育成をさらに促進する。

　（5）ホームページ、アオーレ長岡等の活用による展示、企画事業、ボランティア育成などＰＲに努める。

２　実施体制

　戦災資料館館長・臨時職員・顧問・アドバイザー、市庶務課（行政）、中央図書館文書資料室、長岡戦災資料館企画運営検討委員会や運営ボランティアが協働して事業を実施する。

（施設運営）

・戦災資料館館長、顧問、アドバイザー

・臨時職員３人

連　　　携

・運営ボランティア　２８人

（事業企画検討・実施）

・戦災資料館館長・顧問・アドバイザー・市庶務課・中央図書館文書資料室・臨時職員・企画運営検討委員・運営ボランティア

３　通年事業

（1）戦災資料の整理

ア　貴重な戦災資料等の受け入れ相談を随時実施する。

イ　受入資料、収蔵資料については、種類別に整理する。

（2）展示品・設備の充実

ア　現在の展示物について入れ替えや保管場所等整理を計画的に行い、貴重資料の適正な展示、保存に努める。

イ　ホノルル市との平和交流事業に協力し、提供された資料展示を引き続き行う。

ウ　各種平和学習来館者への説明に備え、設備等の充実に努める。

エ　館内展示だけでなく、戦災関連資料等の貸出しに対する協力体制を整える。

（3）体験談発表者の記録

これまで体験談や証言を語った方々の記録を作成し、後世に語り継ぐための資料のひとつとする。

（4）青少年に対する平和学習の推進

　　　小・中学生を対象に平和意識の醸成を図るため、総合学習などでの来館時に館内の紹介・長岡空襲等に関する講義などを行うほか、青少年向け事業等を実施する。

（5）ボランティア等拡充に向けての取り組み強化

　　　ボランティアや体験語り部等の拡充に向けての取り組みを継続して行う。

（6）長岡市の平和施策推進に向けての協力

　　　長岡市の平和施策の推進に向けて、様々な形で平和意識の啓発事業を実施する

４　企画事業

　（1）空襲体験画展

ア　通常展（戦災資料館会場）

　　　　　　前　　期　：　４月２１日（土）～５月１３日（日）

　　　　　　　　　　　　　　※初日（４/２１）は１３：３０からオープニングセレモニーを実施

　　　　　　　　　　　　　　　（体験画制作者のお話を実施予定（講話者検討中））

　　　　　　後　　期　：　５月２６日（土）～６月１７日（日）

　　　　　　　　　　　　　　※初日（５/２６）は、空襲の体験を聞く会（第１回）を開催

イ　巡回展

内　　容　：　体験画（複製画）を展示（被災写真、被災資料も合わせて展示）

　　　　　　開催時期　：　９月中に開催（開催期間は各地域２週間）

　　　　　　開催場所　：　中之島支所・川口支所のロビー、または支所地域の公共施設

　　　　　　そ の 他　：　開催中、支所会議室等で、体験談講話や小中学校の平和学習会を実施

　（2）空襲の体験を聞く会（２回）

　　　ア　第１回

日　　時　：　５月２６日（土）午後

語 り 手　：　検討中

　会　　場　：　戦災資料館　３階　学習室

　　　イ　第２回

日　　時　：　６月２３日（土）午後

語 り 手　：　検討中

　会　　場　：　戦災資料館　３階　学習室

（3）空襲殉難者遺影展・住宅焼失地図展

　　　ア　期　　間　　：　７月８日（日）～８月３１日（金）

　　　イ　会　　場　　：　戦災資料館　３階　学習室

（4）長岡戦災資料館開館15周年記念事業「長岡空襲体験画・空襲殉難者遺影パネル特別展」

　　　ア　期　　間　　：　７月１日（日）～７月６日（金）（予定）

　　　イ　会　　場　　：　アオーレ長岡　交流ホールＡ

　　　ウ　内　　容　　：　・長岡空襲体験画の展示

・空襲殉難者遺影パネルの展示

・資料館所蔵資料の展示

　　　　　　　　　　　　　・空襲殉難者御遺族からの寄贈品「命を繋ぐ」の展示

　　　　　　　　　　　　　・長岡空襲紙芝居「みちこのいのち」の公演

エ　関連事業　　：　初日（１日（日））は、「第１０回長岡空襲殉難者追慕の集い」、「被爆ピアノ演奏会」を開催

・「第１０回長岡空襲殉難者追慕の集い」

　　　　　　　　　　　　　　日　時：７月１日（日）１０：００～１１：１５

　　　　　　　　　　　内　容：黙とう、代表・来賓あいさつ、殉難者家族のお話（講話者検討中）、追慕の合唱等

　　　　　　　　　・「被爆ピアノ演奏会」

　　　　　　　　　　　日　時：７月１日（日）１３：３０～１５：００

　　　　　　　　　　　内　容：広島に投下された原爆の惨禍を乗り越えたピアノによる演奏会

　　　　　　　　　　　　　　　　　　被爆ピアノの演奏会（具体の実施方法は未定）と被爆ピアノを修復・管理している調律師の矢川光則氏、被爆ピアノを題材とする映画を撮影する長岡市出身の映画監督の五藤利弘氏らによる対談

（5）夏休み企画事業

　　　ア　戦災資料館に行ってみよう　－親子で学ぶ「長岡空襲」－

　　　　　　日　　時　：　８月１２日（日）午前

　　　イ　空襲史跡めぐり

　　　　　　日　　時　：　８月１２日（日）　１３：３０～

（6）長岡空襲解説講座

　　　ア　初級編（中学生向け）

日　　時　：　７月上旬　午前

場　　所　：　戦災資料館　３階　学習室

　　　イ　中級編（高校生以上向け）

日　　時　：　９月下旬から１０月中旬の間で調整

場　　所　：　まちなかキャンパス長岡　会議室

５　展示、製作物等

　（1）空襲体験画　展示用複製パネルの製作（継続）

　（2）体験証言のＤＶＤ製作（継続）

　（3）長岡空襲体験記録Ⅷの製作

　（4）寄贈品「命を繋ぐ」の展示

６　その他

　（1）ボランティア研修旅行　　東京方面（９月または１０月実施）

　（2）平和関連事業への協力

　　　ア　ながおか平和フォーラム　　８月１日（水）１４：００～

　　　イ　鎮魂たむけの花　　　　　　８月１日（水）～３日（金）

　　　ウ　「越後長岡歴史館・博物館めぐり」事業（主催：「越後長岡」観光振興委員会）

（3）長岡空襲体験証言の特別番組の放送（継続）

　　・資料館で撮影・保存している体験証言映像から数人分を抽出し、１時間番組１本に編集

・編集した番組は、７月中旬～８月中旬に複数回ＮＣＴで放送する。